

雲のごとく



中3と地域の方とのふれあい～トーク・フォーク・ダンス～

3年生と地域の方とのふれあい トーク・フォーク・ダンスを11月19日（火）に、実施してみました。富士第二小学校では昨年度も今年度も行っていることですが、富士市の中学校では初の試みでした。コミュニティ・スクール（学校運営協議会）企画ということで、全面的に学校運営協議会委員の方々に関わっていただきました。ありがとうございます。

地域の方と中学生が話をする機会がほとんどありません。しかし、地震だとか洪水だとか災害が起きたとき、地域の方と話をしないというわけにはいきません。中学生もお年寄りの方も小さい子も体が不自由な方も、目の不自由な方も耳の不自由な方も外国籍の方も、協力して災害を少なくする働きが求められます。防災の方法を習うことも大切ですが、地域に暮らす人々が互いに顔を知っているということも大切だと思います。

そんなとき、「あ、トーク・フォーク・ダンスで話をした人だ！」中学生がそう思って話ができるだけで十分だと思います。また、災害のときではなくても、地域の道端で、「（俺の話を最後まで聴いてくれた人だ！）こんにちは。」とか、「（あのおばちゃんは、自分の夢の話をしてくれた人だ！）おはよう。」とか、それだけでもよいのです。そのような「ふれあい」が生まれることを願って、コミュニティ・スクールとして企画したものです。もうすぐ中学3年生は卒業し、それぞれの道を進んでいくけれども、もしかして、いつか引っ越しをしてしまうかもしれないけれど、今は富士駅の南側の地域に暮らしているということを感じて、地域のことを考えながら、やさしく、地域と共に生きていってほしいと願っています。

参加してくださった地域の約 140 人の方々、本当にありがとうございます。（生徒数の都合で1回しか参加できなかった方には大変申し訳ありませんでした。）話をしてみて、南中生のことをかわいいなあと思っていただけでしょ。これほど中学生の話を聴いたことはなかったという方もいらしたようです。また、これほど地域の方に話を聴いてもらえた中学生もいなかったようです。「話を真剣に目を見て聴いてもらえた」という思いは必ず中学生と皆様の心を温かくしたことでしょ。来年度も実施する予定ですので、是非、御協力をいただきたく存じます。よろしくお願いします。

3年生の感想 ● 私よりもずっと長く生きている人の昔の話とか聞くとすごくおもしろかったです。今まで

私が「おおごと」だと思っていたことも、意外とちっぽけだったりして、新しい発見がありました。（女子）

● 私が話しているとき、真剣にうなずきながら聞いてくださって、とてもうれしかったです！（女子）

● 自己紹介からさよならまでが一瞬で過ぎてしまいました。とても楽しい時間と貴重な経験をありがとうございました。同じ地域に住む者同士、仲良くしましょう。（男子）

地域の方の感想 ● 中学生の生き生きとした力をもらえました。

● 自分自身も振り返ることができました。ありがとうございます。

● 夢いっぱいの中学生のきらきらした姿がまぶしかったです。

● 自分の意見をちゃんと伝えてすごいなと思いました。感動する話を聞かしてくれる子もいて、涙が出ちゃいました。

● 小学生と中学生とではこんなに違うんだな。成長するんだなと驚きました。

● 世界にはばたいてください。地球は今変わろうとしています。地球はほんと素敵です。ぜひ、地球のいろいろなところに冒険の旅に出かけてください。心のままにね。いつでも応援しています。



歌声っていいな 南中祭 合唱の部

(以下は、11月7日の南中祭 合唱の部(3年生)の校長の講評(抄)です。)

昼休みは演奏順1番の3年5組の合唱を早く聴きたいと思っていたけど、始まってから3年生の後半になると終わってほしくないと思って聴いていました。昨年度、富士南中学校は、4年ぶりに合唱を行いました。そして、今年は5年ぶりに他学年の合唱を同じ体育館で聴きました。3年生は1年生の合唱を聴き、2年生に最上級生3年生の合唱を聴かせることができました。全校で開催した先週の運動の部の勢いをそのまま失うことなく、さらにパワーアップした合唱の部となりました。



合唱はとてもいいね。合唱をしているときは、みんなが歌を届けるために、みんなと同じこと：一つのことをしている。とても平和で楽しく、心が温くなる、やさしい時間でした。本当にありがとう。

生きてると、楽しいことばかりじゃない。テストができなかったとか、進路をどうしようかなとか、先生や親に怒られたとか、自分は何に向いているんだろうとか、ふられちゃったとか、友達とけんかしたとか、近い人との死や別れ、苦しいことや辛い目に遭うこともあるかもしれない。だけど、辛いときに、歌うことで元気を取り戻したり、合唱することで一人じゃないんだなと感じたり、楽しいときに歌を歌うことで、さらに幸せな気分になったりすることがあるからね。

それでは、少し、各クラスの合唱について少しお話します。最優秀賞を決める大会ではないので、他のクラスと比べる必要がありません。各クラスの思いが一つになり聴いている人に届けられたらよいと思います。特に3年生は大変立派でした。さすが南中の最上級生でした。

＜クラス別に曲の講評(略)＞



邊奏心さんの言葉も立派でした。

最後になりましたが、保護者の皆様、2年目となったコミュニティ・スクール：学校運営協議会の皆様、本日はご多用の中、合唱を参観いただきありがとうございました。

合唱の部も仲間と関わり合って楽しむことのできる本当に素晴らしい生徒たちです。これからも生徒たちの成長のために本校教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

特別ゲスト 田中万里江先生とピアノ伴奏：今野千春さん、すてきな演奏をありがとうございます。1年の部で「からたちの花」「歌劇「ラ・ボエーム」～私が街を歩けば」2年の部で「赤とんぼ」「歌劇「つばめ」～ドレッタの夢」という曲でした。田中先生の澄み切った空高く伸びる美しい歌声、すばらしかったです。

田中先生の独唱を聴いたことで、オペラ歌手やオペラに興味を持った人もいかもしれません。

